

2021年8月17日

株式会社 ミライト・ホールディングス

**【株式会社ミライト・テクノロジーズ】**  
**大規模・大電力量データセンターにおける**  
**模擬負荷試験サービスを、8月17日より提供開始**  
**～集中制御と操作の自動化による負荷試験のコスト削減、**  
**及びオペレーションの簡素化を実現～**

株式会社ミライト・ホールディングスのグループ会社である株式会社ミライト・テクノロジーズ(本社:大阪市西区、代表取締役社長:遠竹 泰、以下、ミライト・テクノロジーズ)は、8月17日より、大規模・大電力量のデータセンター(以下、ハイパースケール DC)における、UPS 設備及びサーバーーム空調設備の機能試験を行う際に使用する模擬負荷試験装置(ダミーロード)を自社所有し、試験需要に対して迅速に対応する模擬負荷試験サービスの提供を開始します。

昨今、外資系テナント向けのハイパースケール DC の新規建設が増加傾向にある中、その入居に際しては、ASHRAE(米国暖房空冷空調学会)等で推奨される機能レベルを確認するための模擬負荷試験が必要とされています。従前より、その試験ではスタンドアロン型の試験装置を多数設置し、一台一台を操作して行うのが一般的でした。そのため、多数の装置を同時に操作する試験員が必要となり、またそのオペレーションについても非常に煩雑となっています。

今回、ミライト・テクノロジーズが提供する「データセンター向け総合試験システム(ダミーロード試験システム)」は、1台のコントローラーで最大30台の負荷試験装置を集中制御することができ、これまで一台ずつ行っていた操作を一括して行うことを可能にします。また、スケジュール設定による自動運転機能は、長時間や夜間の試験を最小の人数で実施することができます。更に、これらの設定は、タッチパネルによる簡単な操作で行えるため、オペレーションの簡素化を実現できます。これらの特徴から、当社で行った新設のハイパースケール DC における模擬負荷試験では、従来型の試験と比べて作業員コストは約60%、うち試験稼働では80%以上の削減を達成しました。

今後、新規の DC 建設並びに、外資系テナントの入居の増加が期待されている中で、ミライト・テクノロジーズが提供する模擬負荷試験サービスは、新規 DC の建設や、そこへの機器導入に際して試験を予定している各企業に、迅速なサービス提供とコスト削減の点で貢献することができると考えています。

尚、株式会社ミライト・ホールディングスのグループ会社である株式会社ミライト(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山 俊樹)においても、ミライト・テクノロジーズが協力し、本サービスの提供を致します。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・テクノロジーズ  
ソリューション事業推進本部  
TEL:03-5496-7004  
Email:dummy-load\_salesgroup@mirait.co.jp  
URL:<https://www.miratec.co.jp/>

**【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・ホールディングス  
広報室  
TEL: 03-6807-3120  
FAX: 03-5546-2967  
URL: <https://www.mirait.co.jp/>